

認知症患者 感染に備え

県が「チーム」派遣へ

行動の制限が難しいとき
れる認知症患者が新型コロナ
ウイルスに感染するケー

スに備え、県は23日、医師と介護職員による専門の支援チームを医療機関に派遣すると発表した。近く運用を始める。

チームは感染初期の診療を担う医師1人、24時間体制(3交代)で介助に当たる

介護職員5人程度で構成。徘徊^{徘徊}などへの対応が難しい感染者が入院しても、支援チーム派遣で適切な福祉的ケアを常時提供できる。

介護施設での集団感染発生時、応援職員を積極的に派遣してきた医療法人社団

「清山会」(仙台市泉区)が業務を受託した。運用しながら実態に即したチームの人員数を検討する。

村井嘉浩知事は23日の新型コロナウイルス対策本部会議で「療養先の病院にとって有益な仕組みだ」と強調した。